

「生き生きと児童の瞳輝き 笑顔あふれる志木二小」

校長 松本 秀之

令和5年度がいよいよスタートしました。令和7年度の義務教育学校開校に向けて、残すところあと2年となりました。この2年間は、これまで多くの関係の皆様で築き上げてこられたすばらしい歴史と伝統を振り返りながら、新しい義務教育学校へ確実に継承していけるよう、責任をもって取り組んでまいります。

保護者・地域の皆様のおかれましては、これまでと同様、御理解・御協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

さて、令和5年度は、新1年生81名を迎え、全児童数521名、20学級でのスタートです。「生きる力」を育む教育活動に取り組んでまいります。

学校教育目標 進んで学ぶ子 心の豊かな子 体をきたえる子

目指す学校像

- ・ 気持ち良いあいさつ溢れる学校
- ・ 地域とともにある学校

令和5年度 志木二小チャレンジ

(1) 非認知能力の育成に向けて

- ①特別活動の充実・・・「他者とつながる力」の育成
- ②総合的な学習の時間の充実・・・「自分を高める力」の育成
- ③道徳教育の充実・・・「自分と向き合う力」の育成
- ④読書活動の充実・・・「想像力・先を見通す力」の育成

※点数にできない力(自己効力感・意欲・向上心・自信・自尊感情・自制心・忍耐力・回復力・共感性・コミュニケーション力・社交性・協調性・・・など)の育成に取り組めます。

(2) 義務教育学校開校に向けて

- ①学年段階第Ⅱ期(5・6・7年生)を想定した交流【児童生徒交流・教員交流】
- ②学年段階第Ⅰ期(1～4年生)を想定した交流【志木第四小との同学年交流】

※志木二中学校区の3校で、教育活動を組織的、系統的、横断的に取り組み、義務教育9年間の連続性のある指導を実施するための、素地をつくります。

(3) 学校ペーパーレス化の研究・効果の検証

- ①各種配布物の電子化。Googleクラスルーム・さくら連絡をフル活用。
- ②CBT(ドリル・テストをPCで!などを考えています。)

※SDG's・教育DXの推進を見据え、できる学年から随時、試行していきます。